待望の 全面改訂!!

オールカラーでA5判→B5判に なって16年がりに生まれ変わりました!

3 _{訂版} 目で見る 消防活動マニュアル

監修/東京消防庁

●B5判 ●264頁 ●定価(本体2,700円+税)
ISBN978-4-8090-2430-6 C3030 ¥2700E

最新消防機器の活用要領を細かく解説。 消防学校のテキストとしてはもちろん、 災害活動にあたる全ての警防隊員にとっ て基本を再確認できる必携の書です。

3 ត្រ 目で見る 消防活動マニュアル

乾條/事章消防庁



発行/公益財団法人東京連合防火協会・東京法令出版

▲ 第2章 放水器具

(3) ガンタイプノズル

ア 右手でガンタイプノズルのグリップを 握り、腰部で保持し、左手で開閉ハンド ルを握って操作する。

放水開始前に開閉ハンドルを徐々に半 開して空気を抜き、ガンタイプノズルよ り水が出てから徐々に全開ポジションに する。



バンドフックはガンタイプノズルのD様に 確実に掛け、ガンタイプノズルを持つ手と反 対側の屑から前にたすきに構えて使用することを基本とする。

イ 前アの要領でガンタイプノズルを保持 し、左手で噴霧角度調整ヘッドを握り、 左右に回転させて展開角度を変える。



ウ 火災状況に応じて流量切替ダイヤルで 放水流量を切り替える。



◆第4節 管そう・ノズル

(4) フォグガン 縮小 ア 左手は把手部分をしっかり振り、 で切替レバー操作をして放水形状 (5段 階)を変える。



イ 前アの要グ をする。

> 近年、急速に 普及している ガンタイプノズルに ついて解説!



内容見本

縮小してあります

章 化学災害用資器材

◆第4-3節 放射線測定器 (汚染検査用) ◆ 225

◆第4-3節 放射線測定器(汚染検査)

- 3節 放射線測定器 (汚染検査用)

1 測 定

(1) 電源を投入し、バックグラウンド値(自然環境下において検知される計数率)を確認する。 また、単位が「cps」であることを確認する。 cps でない場合は、取扱説明書を参照して修正する。



(2) 測定対象を測定し、汚染の有無を確認する。

なお、人の汚染確認を実施する場合は、検査に先立ち、発災時にいた場所、肌の露出部分、 脱衣の有無及び汚染のおそれのある部位を聴取して検査の目安とする。その他は、顔面→頭 部→手→足→全身の順で行う。

検査の対象から、約1 cm以内の距離を保ちつつ、かつ、接触させず、毎秒5 cm程度の速さで測定する。

! 検出窓をラップフィルムで覆うか、測定器を透明のビニール袋で覆い、汚染防止を図る。



推薦のことば

消防活動マニュアルは、災害現場において消防機器が効果的に活用され、消防活動が安全かつ的確に実施できる よう、平成3年に発刊されて以来、警防隊員の知識、技術の向上に多大な成果を挙げてきたところであります。

初刊から25年が経過し、消防機器は時代とともに性能、機能の向上を果たし、この間、新たな資器材も導入され、 活用する警防隊員についても、より高度な知識、技術が必要となってきており、警防隊員全体の若年化に対応する ためにも、更なる技術の伝承が必要となります。

このことから、新たにNBC災害対応資器材を含めた、時代に沿った最新の消防機器を加えるとともに、全ての写 真についても見直しを図り、現行消防機器の活用要領について実際の行動ポイントをより理解しやすいように編集 してあります。

本書が、若年層職員を中心に災害活動にあたる全ての警防隊員の実務書として活用され、消防活動能力の向上に 役立てられることを切に願うものであります。

平成29年3月

東京消防庁 警防部長 松浦 和夫

写真を新たに撮りおろし、 最新の資器材に対応した内容に大型アップデート!

次 (抄録)

第2章 放水器具

第1節 ホース

第2節 ホースカー

第3節 電動ホースカー

第4節 管そう・ノズル

第5節 放水銃

第6節 放水補助器具

第3章 可搬式はしご

第1節 三連はしこ

第2節 かぎ付はしこ

第4章 救助ロープ

第1節 基本結索

第2節 応用結索

第5章 発泡器具

第1-1節 泡放射銃(車上運用)

第1-2節 泡放射銃(地上運用)

第2節 ラインプロポーショナ-

フォームショットガン 第3節 第4節 ネット式簡易発泡器

第8章 救助器具

第1-1節 空気式救助マット(ソフトランディング)

空気式救助マット(スーパーソフトランディング) 第1-2節

第2節 油圧式救助器具(ポートパワー)

第3節 大型油圧式救助器具(レスキューツール)

第4節 空気式救助器具(パラテック社)

第5節 可搬式ウインチ

フロントウインチ 第6節

救命索発射銃 第7節

第8節 サバイバースリング(尻ベルト付き)

第9節 救助用簡易縛帯

第 10 章 化学災害用資器材

第1節 毒劇物防護衣

ガス検知管(ドレーゲル) 第2節

第3節 酸欠空気危険性ガス測定器

第4-1節 放射線測定器(被ばく管理用)

第4-2節 放射線測定器(環境測定用)

第4-3節 放射線測定器(汚染検査用)

第11章 機関運用

地図の作成 第 1

緊急自動車

第3 担当車両の把握

第4 警防調査の実施

第5 通行止め等の確認

出場演習 第6

第7 指令時

第8 道路選定、水利選定及び隊形の決定

第9 出場

第 10 交通事故発生時



詳しい内容は、こちらまで

検索 東京法令 http://www.tokyo-horei.co.jp/

東京都文京区小石川5丁目17-3 (代表) **2**03(5803)3304 大阪市都島区東野田町1丁目17-12 **2**06(6355)5226 **112-0002 534-0024 ∞**062-0902 札幌市豊平区豊平2条5丁目1-27 仙台市青葉区錦町1丁目1-10 **3**980-0012 名古屋市中区錦1丁目6-34広島市中区西白島町11-9 **5**460-0003 **5**730-0005

福岡市中央区高砂2丁

FAX(5803)2560 **2**011(822)8811 **☎**022(216)5871 **☎**052(218)5552 **2**082(212)0888 **2**092(533)1588 (営業) 2026(224) 5411

[編集]☎026(224)5412

FAX(6355)5227 FAX (795)6611 FAX (216) 5684 FAX (218) 5554 FAX (212) 0018 FAX (533) 1590 FAX (224) 5419 FAX (224) 5439

広くご回覧ください

お申込みは こちらから

5810-0011

●インターネットでお申込み

http://www.tokyo-horei.co.jp/ ((全) 最新情報等もホームページをご覧ください。)

●お電話でお申込み 0120-338-272 ●FAXでお申込み

0120-338-923